

# 志岐高便り

第183号

発行責任者  
平山 啓一



携帯  
サイトへ

長崎県立志岐高等学校

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[TEL]0920-47-0081

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言



## 「0.8×0.8=0.64」

教頭 寺田 五男



令和3年がスタートしました。「新しい年を迎えるには、新しい心構えがなくてはならぬ。決して、ただ漫然と迎えてはならぬ。そしてその心構えは年相応のものでなくてはならぬ。(中略) 還暦になったんだから、古希になったんだからという妥協は自己を深遠に落ち込ませるだけである。」という坂村真民の詩があります。

※坂村真民(さかむら しんみん)について

熊本県荒尾市出身。「2度とない人生だから」「念ずれば花開く」のような人生の応援詩をつくり、97歳まで生きた日本の仏教詩人。

生徒の皆さんもそれぞれの学年、年齢、立場、目標に見合った心構え、決意を持って新年のスタートを切ってくれたものと思います。自分の夢や目標を再確認し、やるべきことを確実に、そして徹底・継続して取り組んでくれることを願っています。

今日の話は、「0.8×0.8=0.64」についてです。これは人が人に気持ちを伝えることの難しさを表す式です。AさんがBさんに伝えたいことがあるとします。そのことが、例えば「明日の部活動は練習試合で、ふれあい広場に10時集合、ユニフォームを忘れないように」など単なる連絡であれば、聞き間違いがなければ同じ情報として正確に受け取ることができると思います。しかし、伝えたいことが気持ち、考え、思い、心情などである場合、そこには単なる事実を伝えることとは違った難しさがあります。人はなかなか思いを100%言葉にして発することができず、仮にAさんが80%発信したとします。そして聞く側のBさんは、懸命にすべてを受け取ろうとしても、完全であることは難しく、80%を受け取ったとします。そうするとAさんからBさんに伝わった気持ち、考え、思い、心情は、「0.8×0.8=0.64」の計算により64%になります。結局6割程度しか意思の疎通ができていないので、繰り返し、丁寧に、簡潔に伝える工夫をし、残りの36%を補う努力をすることが大切です。

私たちは、人に囲まれ、周りに支えられて生きていますが、その中で誤解が生じたり、気持ちがすれ違ったりするのは、本当の気持ちや思いが伝わっていないことが多いからではないでしょうか。この人はなぜこんなことを自分に言うのだろうかとか、逆に私の思いを全然理解してくれないとかいうのは日常よくあります。そこには考え方の相違もあるかもしれませんが、本心が十分伝わっていないことが多くあると思います。私たちは、少し幅広く心を構え、もっとしっかり人の気持ちを大きく受け止め、そして自分の考えをしっかりと伝える工夫をするなど、コミュニケーションを密にしてお互いを理解し合うことが大切だと思います。私たちは人と関わり合って生きています。現在のクラスや部活動などの中で、大学や専門学校などに進学した後に就職してからは会社や社会の中で、よりよい人間関係の中で日々を送る上で心がけておいてほしいと思います。

## 第 3 学 年 よ り

1月16日（土）・17日（日）の2日間で、大学入学共通テストが実施されました。従来の大学入試センター試験と比較すると思考力・表現力が問われる設問が多く、複数の科目で資料や図を扱う問題が出題されました。また、英語と地歴の科目では分量が昨年度よりも6～10ページ増加しました。しかし、全国の受験生は予想よりも点数が取れていたようで、平均点は昨年度より上がると言われてい

ます。  
73回生の皆さんはどうだったでしょうか。まだ勝負は終わっていません。本当の勝負はこれからです。2月上旬には多くの私立大学の入試が、2月25日（木）からは国公立大の個別学力試験が実施されます。「合格」の2文字を自らが勝ち取るまで、諦めずに、最後まで粘り強く全力で頑張ることが大切です。現役生、その中でも73回生の成績は最後まで伸びます。自分を信じてこれからも頑張りましょう！

ご家庭でもお子様の激励とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



## 第 2 学 年 よ り

3学期が始まりました。久しぶりの学校生活の再開や友人との再会に心躍る生徒の皆さんも多かったのではないかと思います。しかしながら、今後しばらくは感染症対策のさらなる徹底が必要で、制限も多い中での生活になります。とはいえ、当たり前な学校生活や、ありがたい日常が戻ってくるよう、今は自分たちがすべきことに一所懸命に取り組み、できることを最大限に楽しんでほしいと思いま

す。  
また、修学旅行については中止という苦渋

の決断となりました。楽しみにしていた生徒の皆さんも多かったのではないかと思います。今後は感染状況等を考慮した上で、代わりとなるような活動が校内外で企画できればと思っています。

保護者の皆様、今後とも感染防止のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



## 第 1 学 年 よ り

2021年明け、早くも1ヶ月が経とうとしています。8日（金）が臨時休業となりスタートは遅れましたが、皆さんが元気に登校している姿を見て、日常が戻ってきたことを実感しました。現在、感染症予防のために授業や食事、歯磨きや部活動の場面で様々な対策をとっています。感染の一刻も早い収束を願うばかりです。

冬休みの課題として、第1回目の志望理由書を課しました。論理コミュニケーション講座で学んだ手法を活かした取組ですが、そう簡単には書けないのが現実です。また、「バーチャル入試」と題して、模試での偏差値を元にして志望校の入試合否を判定する試みも行います。今月実施した進研模試の結果をその判断材料とします。時間というものは刻々と過ぎていきます。こうした様々な活動を通して、自分の進路を見極めてほしいと思いま

す。  
保護者の皆様、いつもご支援有難うございます。今年はとりわけ冷え込みが厳しい日が続きますが、引き続きお子様の健康管理をよろしくお願いいたします。



### 共通テスト出陣式

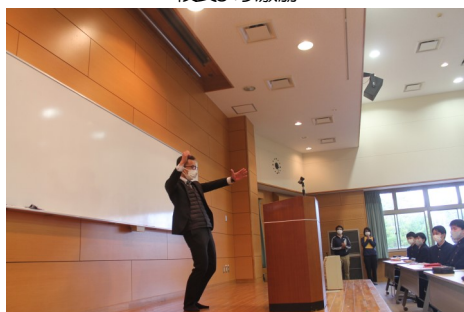
1月14日(木)本校コモンホールにて、3年生の共通テスト出陣式が行われました。多くの先生方からの激励を受け、より一層気合いが入ったようです。

1月16日(土)・17日(日)はいよいよ共通テスト本番。これまで積み重ねてきた努力の成果を思う存分に発揮する時が来ました。生徒は皆集中しきった神妙な面持ちで、会場へと入っていきました。

次は私立大学、国公立大学の個別試験に向けて頑張ってください。



校長より激励



沖田学年主任によるエール



生徒代表挨拶

1	月	自宅学習期間③※一部(～2/26)	
2	火	A T 前期入試設営	
3	水	A T 前期入試(生徒自宅学習)	
4	木	登校日③	
5	金		SC
6	土	土曜学習会・自学会③ HIMA リスト(駿台)① 進研マーク② 公務員模試②	
7	日	進研マーク② 長崎県中国語スピーチコンテスト	
8	月	考査時間割発表①②	SC/ SSW
9	火	総探成果発表会①②	
10	水	登校日③	
11	木	【建国記念の日】	
12	金	総探成果発表会①	SC
13	土	土曜学習会・自学会③ 学校開放	
14	日		
15	月	学年末考査①②	
16	火	学年末考査①②	
17	水	学年末考査①② 登校日③	
18	木	学年末考査①②	
19	金	特別時間割①②	SC
20	土	学校開放	
21	日	第3回英検2次	
22	月	特編Ⅱ期終了 考査返却特別時間割①②	SSW
23	火	【天皇誕生日】	
24	水	考査返却特別時間割①② 自宅学習③	
25	木	【代休(2/27)】	
26	金	市長等表敬訪問(コース③) 自宅学習③	SC
27	土	卒業式設営	
28	日	卒業式予行 第3回コース交流会	

# 各分掌から

## 生徒支援部より

「帰宅時に夜道を運転していて、横断歩道を右折しようとした時、歩行者が居たためブレーキを踏みました。もう渡り終わったと思ったのでアクセルを踏みかけた瞬間、高校生が歩道を横切り車と接触してしまいました。」というインターネット上の投稿がありました。この事故の場合、悪いのはもちろん運転手です。しかし、この高校生がもし吉崎高生だったら？と思うと怖くてたまりません。怪我で失った時間は二度と戻りません。皆さんの登下校時に同じようなことが起こっていないでしょうか？横断歩道を渡る前や歩行中の確認、歩道からはみ出さないこと、常に懐中電灯を持参し、薄暗くなってきたら道路側に照射するなど「小さな心がけ」が事故回避に繋がることもあります。吉崎高生全員が怪我なく次の学年やステージに進めるよう、他人事ではなく「事故は誰にでも起こり得るもの」ということを心に留め、日々の生活を過ごしていきましょう。また、保護者の皆様には、送迎時の乗り降り禁止区間についても引き続きご協力をお願いいたします。

## 進路支援部より

2021年が始まりました。今年も進路支援部及び進路行事についてご協力をよろしくお願いいたします。

1月16日(土)・17日(日)に本校を会場として大学入学共通テストが行われました。3年生は自己採点の結果と、これまでの対外模試の結果などを元に担任と面談を重ね、希望する国公立並びに私立大学への出願準備をしているところです。「現役生は最後まで伸びる」とよく言われます。73回生の皆さん、「全力で創る未来への懸け橋」という学年スローガンのもと「希望進路の実現」に向けて、今まで以上の頑張りを期待しています。1・2年生は本気になって努力する先輩の姿をぜひ見ていてください。得られるものが沢山あるはずですよ。

周りの友人が進路を決定していく中で最後まで頑張り抜くことは、お子様にとっても大変なことですが、職員一同、全員の進路決定まで精一杯指導に取り組みます。最後まで諦めず強い気持ちで受験に臨むよう、ご家庭での激励とご支援をお願いいたします。

## 東アジア歴史・中国語 コース

新型コロナウイルス感染拡大の影響でなかなか入国できなかった覃荃庚（シンカイコウ）先生が来日されて、3学期から中国語の講師として明るく指導して頂いています。放課後にはコンクールのための指導も行って頂いています。これからもコース生の活躍にご注目ください。

○各種検定の結果が出ました。各種検定も頑張っています。

- 中国語検定では、2級1名、3級2名、準4級9名が合格
- 歴史検定では、2級1名、3級2名、準3級2名が合格



## ～Shane先生コラム～

Due to the spread of the coronavirus on Iki, we have had to stay at home recently. It is a really tough situation. It has also given us much more free time. I have been trying to use this time to make art again. In college, I studied photography. I learned about a type of photo called, "cyanotypes". Cyanotypes are blue prints made using chemicals, water, and sunlight. To make a cyanotype, you make a chemical solution that changes color in the sun. You can put the solution on paper, fabric, etc. When you put things on top of the paper or fabric, that area will stay white. Anywhere the sunlight hits will turn blue. In college, I made a large cyanotype using people to make the print. These days, I use negatives to make prints on fabric. It's a long process, but a good hobby for me. If you ever want to learn more, please ask!

